

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

2-クロロ塩化ベンジルのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

第 1 0 0 4 2 号

試験方法

本試験はOECD化学品テストガイドライン 202「ミジンコ類，急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質：2-クロロ塩化ベンジル
- 2) 曝露方法：流水式（定量ポンプを用いる連続希釈装置を使用）
- 3) 曝露期間：48時間
- 4) 連 数：1濃度区 4連
- 5) 供試生物：オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 6) 生物数：20頭／濃度区(1連 5頭，1濃度区 20頭)
- 7) 試験水量：約9 l／濃度区
- 8) 流量及び換水率：50 ml／分，約8回／日
- 9) 試験水温：20±1℃
- 10) 照 明：室内光，16時間明／8時間暗
- 11) 試験濃度：対照区，助剤対照区，0.10，0.18，0.32，0.56及び1.0 mg/l
- 12) 試験水中の被験物質の分析：ガスクロマトグラフ法(曝露開始時及び終了時)

結 果

下記の結果は設定濃度より算出した。

- 1) 50 %遊泳阻害濃度 (EiC₅₀)
EiC₅₀(24hr) : 0.72 mg/l (Binominal法)
EiC₅₀(48hr) : 0.38 mg/l, 95 %信頼限界 : 0.33~0.45 mg/l (Probit法)
- 2) 最大無作用濃度 (NOECi)
NOECi(48hr) : 0.10 mg/l
- 3) 100 %阻害最低濃度(48hr) : 1.0 mg/l